



柏市国際交流センター

かわら版

2018 年 11 月

柏市国際交流センター指定管理者
 特定非営利活動法人柏市国際交流協会
 〒277-0005 千葉県柏市柏 1-7-1-301 パレット柏内
 ■TEL: 04-7157-0281 ■FAX: 04-7165-7321
 ■E-MAIL: kcc@kira-kira.jp
 ■URL: <http://www.kcc.kira-kira.jp>

Vol. 31

かしわ de 国際交流フェスタ開催 (10/14)

パレット柏のオープンスペースで「かしわ de 国際交流フェスタ」が開催されました。台風 24 号の接近情報を受け中止となった「かしわ de 国際交流フェスタ 2018」の代替事業です。

ハウディーモールでのフェスタでは恒例になっていた、業者ブースや他団体からの参加は叶いませんでしたが、今まで準備してきた計画を KIRA の活動拠点であるパレット柏に移して実行し、会場は大凡 350 名の参加者とチーバ君を迎え大盛況でした。



全員でダンス！

会場の入口正面では総務委員会がブースを構え、KIRA の活動案内や紹介をする一方、芳しいコーヒーの香りでお客さんを迎えました。舞台でのパフォーマンスは、グアム伝統舞踊、ベトナム舞踊、日本の大道芸、フィリピンのダンス、ラテン音楽、中国舞踊と盛りだくさんでした。日本の大道芸ではお客さんとの対話も楽しく、「皆で踊ろう！」のプログラムでは客席からたくさんの参加者があり、楽しいダンスタイムとなりました。



姉妹・友好都市交流のブース

舞台の片脇には、柏市の姉妹・友好都市であるトランス・承德・キャンデン・グアムの各委員会がブースを構え、各都市の紹介・クイズ・民芸品やお菓子などの販売を行いました。もう一方の片脇では日本語・外国語・交流の各委員会が、玩具・お菓子・ジュース・銘茶の販売を行いながら、ゲームや外国人との会話体験ができるコーナーを設けて、交流の場を繰り広げました。

台風に泣かされ奔走した今年のフェスタでしたが、終了した時には皆が笑顔になれたそんなフェスタでした。

柏市・承德市友好都市提携 35 周年記念市民ツアー (9/12~9/19)

承德委員会

参加者 22 名より「柏市・承德市友好都市提携 35 周年記念訪中市民ツアー」が行われました。本ツアーは日中両国の友好国際交流提携を記念し、承德市民との交流のみならず広く中国を知ることが目的とし、両市の友好都市締結後 5 年毎に実施されてきました。今回は先の「毛書交流」を発展した「書画文化交流展（於同市熱河美術館）」を開催し、柏市民などによる「毛書」の他、油絵・切絵・絵手紙など 30 点を超す作品を出展しました。また、特に承德市で有名な中国文化「切絵」も体験しました。訪中団歓迎会や友好提携記念会場は、副市長を始めこれまでの交流に携わった多くの市民や関係者の皆さんで埋め尽くされ、思い出話などで賑やかなものとなりました。本ツアーは今後の両市発展のためにより広い分野にわたる友好交流の必要性を再認識する機会となりました。



書画文化交流展

Welcome to Kashiwa, Torrance Delegates!! (10/4~10/8)

一柏・トーランス姉妹都市提携 45 周年使節団をお迎えして トーランス委員会

10月4日トーランス市長夫妻をはじめ27名の使節団を乗せたバスがホテルに着くと、出迎えの為に集まった多くの人から歓声が上がり5日間の公式行事が始まりました。翌日の市長表敬・議場訪問に続く学校訪問、歓迎祝賀会、東京ツアー、そば打ち体験、日本文化体験、ホームビジット、委員会懇親会と盛りだくさんな行事を1年以上の月日をかけて委員会全員で準備してお迎えです。今回は「派遣生たちと同じ体験をしたい」との希望がトーランスから事前に寄せられていたので、書道・茶道・和太鼓体験など本当に多くの市民にご協力いただきました。浅草では食品サンプル作りで驚きの歓声を上げ、男性もフリルのついたエプロンを付けてそば打ちを体験し、ホームビジットでは、2月にトーランスを訪問した人の家庭に数人ずつ招いて、和やかな語らいのひと時を持ちました。一つ一つが私たちにとっても忘れ難い思い出です。

最後の夜は別れを惜しみながら「ジャ、マタネエ！」と5年後の再会を約束しました。市会議員の一人は「異なる文化を知り互いを理解することが平和への第一歩」との言葉を残して、広島・京都へと旅立たれました。私たちの草の根国際交流は続きます。



浅草寺にて

柏第二小学校国際交流会 (10/10) 交流委員会

インドネシア、フィリピン、タイ出身の人たちが、柏第二小学校5年生対象の国際交流会に、講師として参加しました。



フィリピンの紹介

子どもたちは3つのグループに分かれ、外国出身の講師は、写真などを使ってそれぞれの国を分かりやすく紹介し、小学生からの質問にも答えました。外国の小学校と日本の小学校との違いは、とても興味深かったようです。話の後、フィリピングループは体育館でバンブーダンスを体験しました。みんな、とても上手にバンブーの間を飛びはねていました。タイの文字や、タイの子どもの遊びは、タイグループの子どもたちには初めての体験のようでした。インドネシアグループは、家庭科室でナシゴレンを作りました。玉ねぎをみじん切りにして、目玉焼きも作り、自分たちでナシゴレンを作って食べました。

この国際交流会を通して、フィリピン、タイ、インドネシアという国が、小学生の子どもたちにとって、とても身近な国になったことでしょう。

フレンドシップタイム「北ドイツ地方の歴史と文化」(10/13) 交流委員会

柏の葉アーバンデザインセンターに35名の参加者を得て、ドイツからスーパーコンピューターの研究で来日して8年になるアリ・ユスフさんの流暢な日本語による講演を聞きました。

始めに地図を使ってドイツの主要都市などの説明、その後北ドイツ地方の主要都市であるブレーメン、ハンブルク、グリム兄弟の童話で知られるブレーメンの音楽隊のモニュメント像や世界遺産であるハンブルクの倉庫街、更には講師のふるさとであるローネの街並み、祭り、小城やドイツのお菓子などについて、北ドイツ地方の雰囲気が伝わる映像を交え、話がありました。

質問タイムには、講師持参の伝統的なクリスマスのお菓子であるジンジャーブレッドが配られ、なごやかな雰囲気の中、たくさんの質問が寄せられました。最後に講師がドイツについて「よく聞かれること」として、「ドイツのビールの値段は水より安い？」などのクイズを出題して、参加者がドイツや北ドイツ地方への理解を深める楽しいひと時となりました。



アリ・ユスフさん

お知らせ

メールでの申し込みは、イベント名、氏名、電話番号を必ず記入してください。

〇お琴体験

秋の一日 お琴に親しみながら 抹茶をいただき 日本の伝統文化を体験しませんか？

日時：11月17日(土) 13:00~15:00 場所：柏の葉アーバンデザインセンター(UDCK)

費用：500円 持ち物：なし 定員：30名

申し込み：11月14日(水)までに事務所窓口へ直接、または Email:boshu-2@kira-kira.jp

問い合わせ：KCC 事務所

*未就学児の参加はご遠慮願います。 *小学生の参加は保護者の同伴が必要です。



「モーリタニアの米作りに貢献したい」 丸山優樹さん

2006年キャムデン派遣生、2011年承德派遣生

2014年キャムデン派遣引率者、2015年承德派遣引率者

筑波大学 博士課程2年（生命環境科学研究科 国際地縁技術開発科学専攻）

地中海・北アフリカ研究センター 研究員



みなさん、モーリタニアという国をご存知ですか？日本ではあまり聞き慣れない国だと思います。モーリタニアは西アフリカのサハラ砂漠西端に位置する国で、日本から飛行機でパリ（フランス）やドバイ（アラブ首長国連邦）を経由して25時間くらいかかります。また、正式な国名はモーリタニア・イスラーム共和国と言うだけあり、イスラム教色の大変強い国で、もちろん豚肉は食べませんし、飲酒は法律で禁じられています。そんな文化的・距離的にも疎遠に思える国ですが、実は日本と強い関係性のある国なのです。みなさんも一度は口にすることがあるタコを日本に最も多く輸出している国です。ぜひスーパーの鮮魚コーナーに行き、タコを探してみてください。「モーリタニア産」と書いてある商品を見つかることができると思います。

しかし、経済的には発展の余地を多く残す国で、国連が定める最貧国の1つに含まれています。その最も大きな理由として、日本の約3倍もの国土を有するにも関わらず、大半（80%）が砂漠に覆われていることです。農業は非常に限られた地域でのみ行われていて、多くの食糧を輸入に頼っています。さらに、人口は430万人（東京の約1/3）と少なく、人的資源が乏しいことも産業開発の進まない要因になっています。

このような国で米の増産を実現するために研究をしています。「えっ、米！？食べるの？？作れるの？？」と不思議に思う人もいると思います。驚くことに、米を主食とする国はアジアだけでなく、アフリカにも数多く存在し、その消費量は急増しています。モーリタニアでも日本人と同量の米を1年間で消費しています（アフリカには日本人の倍以上米を食べる国もあります）。また、アフリカ大陸は砂漠、熱帯雨林と多様な気候区分の地域があります。そのため、熱帯雨林を水源とした大河川が複数国にまたがって流れ、雨がほとんど降らない地域でも水資源が豊富に存在するケースが少なくありません。モーリタニアも南部をセネガル川が流れており、日本の水田同様、川から水を引いて米を栽培しています。しかし、米の生産量が少なく、消費者もタイやパキスタンからの輸入米を好むという問題があります。そこで、生産が伸び悩む原因や消費者がなぜ輸入米を好むのかについてアンケート調査などを実施し、自給率向上に少しでも寄与できるように努力しています。

モーリタニアの人々の米文化は日本とは異なります。日本人は丸みを帯びた短粒米を好む一方で、モーリタニアの人々は粘り気の少ない、細長いインディアカ米を好みます。そして、精米時に米粒が欠けてしまった破碎米（日本ではくず米と呼ばれている）を魚や野菜と一緒に炊き込むチェブジェンという料理が毎日のように食べられています。そのため、精米後に米をわざわざ割る作業も市場で良く見受けられます。また、米以外にもミレット、キャッサバ、ソルガムなど様々な雑穀も主食として食べられ、「朝はパン、昼は米、夜は雑穀かパスタ」というように食事による主食の使い分けが伝統的に定着しています。その中でも昼食は欠かすことのできない食事という位置づけにあり、米は最もパワーの出る食べ物として人々に好まれています。

こんなタコがたくさん採れて、米が大好きなモーリタニアは、私の大好きな国です。



昼食の風景

（大皿に装われたチェブジェンをみんなで食べるのがモーリタニアのスタイル）

お知らせ

メールでの申し込みは、イベント名、氏名、電話番号を必ず記入してください。

○講演会 「裸足のアーティストに魅せられて」 友好都市 オーストラリア・キャムデン 交流記念イベント

オーストラリアの先住民、アボリジニの人たちとたくさんの時間を共有するようになってすでに25年もの月日が流れました。オーストラリア中央砂漠の美しい景観と合わせて「私が魅了されたアボリジニアートの世界」をぜひ紹介させてください。（講師 内田 真弓さん談）

日時：2018年12月9日（日） 13:00～15:00 （受付開始 12:30）

場所：パレット柏 ミーティングルームF・G

定員：60名 費用：無料

講師：内田 真弓さん（アボリジニアート・コーディネーター・メルボルン在住）

申し込み：11月15日までに事務所窓口へ直接または

email boshu-1@kira-kira.jp 宛お申込み下さい。



11月の行事

日本語 柏教室

場所: パレット柏

火 10:00~11:50 会議室 F/G
 水 10:00~11:50 E 19:00~20:50 E/D
 木 10:00~11:50 E/F
 金 19:00~20:50 E
 土 13:00~14:50 F/G

日本語 沼南教室

場所: 沼南近隣センター

木 10:00~12:00

日本語 柏の葉教室

場所: 柏の葉サービスコーナー会議室

木 10:00~12:00
 13:00~15:00
 土 10:00~12:00

2018年前期外国語講座(パレット柏)

クラス	レベル	曜日	時間
①英会話入門 (A)	1	月	11:10~12:40
②英会話入門 (B)	1	月	13:00~14:30
③英会話入門 (C)	1	水	13:00~14:30
④英会話入門 (D)	1	水	15:00~16:30
⑤英会話初級 (A)	2	月	14:50~16:20
⑥英会話初級 (B)	2	月	16:40~18:10
⑦英会話中級	3	月	9:15~10:45
⑧中国語中級 (1)	3	火	12:45~14:15
⑨中国語中級 (2)	3	火	14:30~16:00
⑩韓国語入門 (A)	1	土	15:10~16:40
⑪韓国語入門 (B)	1	金	13:00~14:30
⑫韓国語初級 (A)	2	木	13:00~14:30
⑬韓国語初級 (B)	2	金	14:45~16:15
⑭韓国語初級 (C)	2	金	16:30~18:00
⑮韓国語中級	3	木	15:00~16:30
⑯スペイン語入門	1	土	10:20~11:50
⑰スペイン語初級	2	金	9:15~10:45
⑱スペイン語中級	3	金	11:00~12:30

他団体からのお知らせ

*KIRA 2018年 柏の葉前期外国語講座

クラス	レベル	曜日	時間
①柏の葉英会話入門	1	月	10:00~11:30
②柏の葉英会話初級	2	月	13:00~14:30
③柏の葉英会話中級	3	土	13:10~14:40
④柏の葉中国語初級	2	金	13:00~14:30
⑤柏の葉韓国語初級	2	月	15:00~16:30
⑥柏の葉韓国語中級	3	土	15:00~16:30

西日本災害募金活動結果報告

2018年6月から7月の豪雨により、西日本を中心に死者数200人を超える甚大な被害が出ました。

8月より柏市国際交流センターに設置された募金箱にお寄せいただきました義援金 ¥10,970 は、日本赤十字社を通して被災地に送りました。ご支援ありがとうございました。

11月のスケジュール

日	木	交流(KIC)	12:30~	パレット F
5	月	企画室	15:00~17:30	パレット F
7	水	総務委員会(広報)	12:30~15:00	パレット A
		→14日グアム大学研修ツアー		
8	木	日本語委員会(沼南)	13:00~15:00	沼南近隣セ
		通訳翻訳小委員会	18:00~21:00	パレット A
		承德委員会	18:00~20:00	パレット B
10	土	交流(国際理解)	10:00~12:00	パレット B
		総務、多文化共生委員会	10:00~12:00	パレット C
		交流委員会	12:00~15:00	パレット A
		国際交流ははじめの一歩	13:00~15:00	パレット B
11	日	通訳事業開始について説明会	9:00~12:00	パレット A
		キャムデン委員会	9:30~12:00	パレット F
		交流(学生)スカイプ、定例会	12:00~	パレット A
12	月	日本語委員会(柏)	13:00~	パレット A
		トランス委員会	18:30~20:30	中公会議室2
14	水	交流委員会(柏の葉)	10:00~11:30	柏の葉 SC
16	金	グアム委員会	18:30~	交流スペース
17	土	交流(日本文化)お琴体験、定例	10:00~	UDCK
21	水	中国語サロン	10:00~11:30	パレット A
24	土	外国語委員会	9:30~11:50	パレット D
		Let's Talk in English	12:10~13:10	パレット D
25	日	世界の料理教室(交流委員会)	9:30~12:30	中公調理実習
28	水	外国人のための無料相談会	13:00~17:00	パレット A・B

*世界の料理教室

フィリピン、ペルー、ロシアの春巻きを作ってみましょう。

日時: 11/25(日) 9:30~12:30

場所: 中央公民館 料理実習室 1

費用: 1,000円

定員: 30名

申し込み: KCCへ直接かメールで boshu-1@kira-kira.jp

*外国人のための無料法律相談会

外国人のみなさん何かこまった事はありませんか? 弁護士や行政書士が相談にのってくれます。家族やパートナーによるぼうりよく、リコン、Visa, しょくばでこまっていることなどまずは予約してください。

日時: 11月28日(水) 13:00~17:00

場所: パレット柏 A・B

予約: KCC 事務所

*問い合わせは柏市国際交流センター(KCC)事務所

Tel: 04-7157-0281 Fax: 04-7165-7321

8:30~17:15 開館 日、祝日は休館

編集・発行 柏市国際交流センター指定管理者

特定非営利活動法人柏市国際交流協会

総務委員会広報分科会

皆様とともに50年これからもお役に立ちます

事務用品・文具・OA機器・IT機器
 電力小売・ひかり電話回線・パーキングシステムの総合商社



本社(外商部): 千葉県柏市柏931-12

TEL: 04-7166-7151

FAX: 04-7163-6336

小売部: 千葉県柏市柏3-6-5

TEL: 04-7164-6431

FAX: 04-7167-0678